

スポーツ・レクリエーション の拠点完成

今回のホット情報交換コーナーでは、昭和六十三年度より整備が進められてきた「光と風の丘公園」の完成を記念して行われた竣工式の様相についてお知らせします。

公園の完成を記念して行われた竣工式の様相についてお知らせします。



「光と風の丘公園」の全景

今年、三月をもって整備が完了した住民待望の「光と風の丘公園」。

総面積十六万七千平方メートルの敷地の中に、陸上、サッカーなどができる多目的競技場のほか、夜間照明付きの野球場・テニスコートなどのスポーツ施設をはじめ、泊まって遊べるキャンプ場・ロッジハウスなどの宿泊施設が備えられています。スポーツ・レクリエーションはもとより、憩いと安らぎ、交流の場として幅広い活用がされています。

竣工式で完成を祝う

五月二十四日、公園の竣工式典が行われ、あいにくの雨模様でしたが、式典を前に野球

とサッカーの記念試合が行われ、熱戦が繰り広げられました。式典では、多くの来賓の方々



鏡びらき(左端横越町長)

に出席をいただき、村関係者らあわせて二百名が完成を祝いました。

◎浅見横越町長も来賓として出席し、ご祝辞を申し上げます。

耳よりの情報

～新潟都市圏情報ネットワーク～

〈聖籠町〉
◎森進一コンサート
▶期 日 7月21日(月) 午後2回公演
1回目・午後2時開演
2回目・午後6時開演
▶会 場 聖籠町総合体育館(聖籠町町民会館内)
▶入場料 A席 3,000円
B席 2,000円
▶お問い合わせ 聖籠町町民会館 ☎0254-27-2121

〈両津市〉
◎両津七夕まつり・川開き
▶期 日 8月7日(木)・8日(金)
▶会 場 両津市街地
▶内 容 7日 子供山車・鼓笛隊パレード、民謡流し
8日 ちびっこ広場、佐渡人形芝居大会、鬼太鼓競演、花火大会ほか
▶お問い合わせ 両津市観光課 ☎0259-27-2111

5月資源ごみ収集実績

空 き び ん	8.9 t
空 き 缶	6.3 t
古 紙	24.4 t
合 計	39.6 t

7月資源ごみ収集日

地 区	収 集 日
横越・川根谷内	1日(火)
	15日(火)
その他の地区	3日(木)
	17日(木)

産育の神「胞姫尊天」

ふる里物語

町史編さんだより ③4

人がこの世に生を受け、死を迎えるまでの過程に幾つかの節目がありますが、最も大きな節目として「産育」「婚姻」「葬送」の三つがあげられます。これらの節目ごとに行われる儀礼を人生儀礼と呼び、それぞれの儀礼には、人が生きていくうえで大切な意味が込められていたはずで、

大きな出来事でした。特に初子の場合、出産への期待と不安は大きく、神仏に安産を祈願することが多かったようです。

横越町川根谷内「妙泰寺」の「胞姫尊天」(えなひめさま)は、安産・子育ての神として信仰されており、横越町はもとより、近郷近在からも多くの人が祈願のため訪れました。

昭和十年頃は、四百人もの人が訪れ、長い行列ができたという事です。お寺の参道の両側には、店が十二・三軒も出て、子供達は祭り小遣いで、お菓子やガラ、ビー玉などのおもちゃを買ったのが最大の楽しみでした。

今でも、四月十五日のえなひめさまの命日には、身重の女性や子連れの婦人達が訪れて、ご祈禱をされています。

安産祈願には、米一升、お布施、腹帯を持って行き、ご祈禱をしたら、帰りにお札とお守りをいただいて帰ります。お守りは、無事に産するまで腹



胞 姫 尊 天

帯の中に入れておきます。お札は産気づいたら一服飲み、生み終わったら一服飲むとよく、無事出産したら、お守りと米一升、お布施を持ってお礼参りに行きます。

昔は、えなひめさまのとはりさしのろうそくをいただいた帰り、お産が始まったら、そのろうそくに火をつけ、神棚や仏壇

にあげて火がとぼるまでの短い時間で出産できるようにと祈願したそうです。

記録によると、えなひめさまは明治二十六年十月九日、中頸城郡米山村大字上輪の妙泉寺より遷座したものだといふことです。(民俗部会 岩野笙子)

手話講座

7月より、手話講座を開催いたします。受講を希望される方は、公民館までお願いします。

▶日 時 7月18日(金)・25日(金) 全10回
午後7時～8時30分
▶会 場 公民館2階 学習室
▶講 師 本田氏、米津氏、野口氏、志田氏
▶参加費 1,000円
▶募集人員 20名
▶問い合わせ 申し込み 中央公民館 ☎385-2043

ご祈禱風景

横越町手話サークル

あり 梨 の 実

平成8年度に公民館講座「手話講座」を受講した有志で、横越町手話サークル【梨の実(ありのみ)】を結成しました。

このサークルは、ろうあ者も健聴者も一緒になって、楽しく会話形式で行っていきます。

現在、サークルでは入会者を募集しています。入会を希望される方は事務局までお願いします。

「手話は興味があるけど何にも知らないから…」という方は、公民館講座「手話講座」を受講してみませんか。また、受講後の入会でも結構です。

問い合わせ

事務局：中央公民館 羽下まで

☎385-2043